

御嵩小の PTA活動を紹介します



P=Parents (親などの保護者)
T=Teacher (教職員)
A=Association (組織)

保護者と教職員が協力して、児童のためにボランティアで活動している団体。
保護者が主体となって運営していくもの。

協力

【PTAの本部役員】

- ◆会長（1名）
- ◆副会長（4名）
- ◆書記（2名）
- ◆会計（2名）
- ◆教頭先生（2名）

顧問：校長先生

毎年秋頃に立候補または選考委員会を経て決定されます。



◆本部役員会は、年8回程度（19:00～20:30頃まで）

- ・主に、PTA総会・資源回収・合同奉仕作業・運動会などの大規模行事について段取りや役割分担を決めます。
- ・会議資料は用意してもらいます。
- ◆入学式・卒業式へ参加
- ◆PTA総会開催
- ◆親睦会は、何度も（笑）どうせやるなら一年間楽しみましょう♪

【PTAの運営委員】

- ◆本部役員（9名）・教頭先生（2名）顧問（校長先生）

- ◆地区委員会（正・副委員長）

- ◆学級委員会（各学年委員長）

- ◆各専門委員会（正・副委員長）

- ・健康安全委員会
- ・広報委員会
- ・学習委員会

学習委員会以外は、本部役員が正・副委員長にならない。各委員会に所属して補佐する。



- ◆運営委員会は、年2回程度（4月と2月の予定）
・主に、顔合わせと事業報告など

各委員会の活動紹介



<学習委員会(家庭教育学級)> 正・副委員長1名は本部役員がやります。

◆家庭教育学級運営委員会（役場主催）に参加

町内小中学校の役員が集まって、年間計画の立て方などを教えてもらいます。

◆「家庭教育学級リーダー研修会（役場から送迎あり）

可児加茂郡の役員が集まって情報交流をして、前年度の実践発表を聞くよ。



◆第1回 家庭教育学級 開級式&護身術を学ぼう！！&ふれあいサロン

◆第2回 家庭教育学級「ハーバリウム体験」・給食試食会&ふれあいサロン

◆第3回 家庭教育学級 バス研修 毎年大人気！！先着順！！



◆第4回 家庭教育学級 閉級式&カラーセラピート体験&ふれあいサロン

- ・その他、ノーメディアデーと一家庭一実践の集計・掲示作業。
- ・体験後に各家庭やお仲間で子どもたちと楽しめること、保護者が楽しく学べることなど、やりたいことを計画して楽しめます！！
- ・学級は授業参観の日の午前中にすれば別に休みを取らなくても大丈夫！事前準備の会議は夜でも昼でも役員さんの都合に合わせて無理なく活動できます。
- ・計画と講師調整など段取りさえすれば、当日は各学年の学習委員さんが協力してくれるのでみんなで役割分担！！だから役員も一緒に楽しめるよ！！

<健康安全委員会>

◆歯磨きカレンダーの集計

歯を大切にする御嵩小の子どもたちの努力が見られて楽しいよ！！



◆歯の標語の募集・選出・掲示

一人ひとり一生懸命考えてるので、みんなに「よく考えたで賞」をあげたいな！！

◆ふれあいだより（年間8号ほど）の作成

みんなで分担するため、それぞれ担当は1回程度ですよ！！

◆調理実習の計画・講師手配・当日進行

郷土料理・栄養士さんの栄養満点メニューなど作ってみたいものを計画できるよ！！調理実習は講師の先生主導なので、役員も安心して参加できますよ！！

◆お弁当の日（年2回）

当日お弁当の時間に、ふれあいだより用の写真撮影に行く。



<広報委員会>

◆広報委員会（年8回）

- ・本部役員は初回のみ参加して、正・副委員長を決めたら2回目以降は参加しない。

◆みだけ富士発行

- ・レイアウトは決まっているため写真を選んで貼り付けコメントを入れる程度の作業。

◆運動会の写真撮影

- ・広報委員で分担して撮影する。



<地区委員会>

◆地区役員会（年3回程度）

- ・委員長＆副委員長決め、通学路の確認など
- ・夏休みのラジオ体操や巡回、冬休みの巡回についてなど



◆運動会 会場巡回

- ・全地区役員で時間配分をして会場内を見回ります。

◆資源回収

- ・本部と当番の地区役員で分担して各地区から運ばれてくる資源をコンテナなどにおろす。

PTA本部役員と聞くと、なんだかすごく大変で自分には無理だと思われる方がほとんどでしょう。でも、いざやってみれば、1年はあっという間に過ぎていき、先生方と一緒に協力してすべての行事が難なく終わっていきます。新しい仲間もできますよ！！

最初にも記しましたが、PTA活動は、「保護者と教職員が、児童のために協力してボランティアで活動していく団体です。」ボランティアである以上、無報酬で自分の時間をそこに費やすことになりますが、それは御嵩小学校に通う我が子のためになります。お子さんには班長や委員長をやってみたらどうかと薦めるお家の方も多いのではないでしょうか。それならばぜひ、お子様のお手本としてお家の方が楽しく役員活動をしている姿をお子様に見せてあげませんか？「お母さんも役員やったけど、みんなで協力するって楽しいよ！達成感があるよ！」と話すと子どもにとってみようかなと思ってくれるかもしれませんよ。

